

# 最優秀賞を受賞しました!!

県が行っている「福島議定書（学校版）」事業において本校が最優秀賞を受賞しました。

この事業は、県内の学校等において、二酸化炭素排出量削減目標を定め、福島県知事と「福島議定書」を締結することにより、児童生徒等と教職員が一体となった温暖化対策への取組を推進し、環境配慮意識の醸成を図ることを目的として実施しています。

本校では、児童会の環境委員会が中心となって、節電や節水を呼びかけたり、エコキャップ集めたりしました。また、今年度は、全校児童に、本校の環境に配慮した取組みについて知ってもらうためのオリエンテーリングを実施しました。その他、4・5年生の「緑の少年団活動」による「花いっぱい運動」などの活動も行ってきました。これらの活動が認められ、今回の受賞となりました。

2月4日（木）に行われた授賞式には、校長の引率により環境委員会委員長の さん（6年）が出席し、福島県教育委員会の鈴木淳一教育長より表彰状を拝受しました。

今後も、子どもたちの環境に対する意識を高め、学校が一体となり、また、保護者や地域の皆様の協力を得ながら、各種活動に取り組んでいきたいと思ひます。



【表彰式会場に展示した資料】



【表彰状をいただきました】



【花いっぱい運動】



【エコキャップの引き渡し】



【環境オリエンテーリング】



【毎月の電気量・水道量】

# 鬼は外！福は内！鬼を追い出そう～節分集会～

今年2月2日が節分、3日が立春でした。暦の上ではもう春です。

学校では、一足早く1日（月）に、「節分集会」を行いました。今年度は、新型コロナウイルス対策として「3密」とならないよう、節分や豆まきのいわれなどについての話は放送で行い、その後、5年生が各教室などを回って、豆をまきました。また、昼の放送で各学年の代表が自分の「追い出したい鬼」の発表をしました。

各学年代表の子どもたちが発表したのは、追い出したい鬼とその理由は以下のとおりです。



- わたしはよわむしなので、よわむし鬼を追い出したいです。 (1年生 女子)
- バスケを休む時があるので、さぼり鬼を追い出したいです。 (2年生 女子)
- 私はいつもねぼうなので、ねぼう鬼を追い出したいです。 (3年生 女子)
- すぐ怒るので、怒る鬼を追い出したいです。 (4年生 男子)
- 最近わすれ物が多いので、わすれ物鬼を追い出したいです。 (5年生 女子)
- 集中をしないので、集中をしない鬼を追い出したいです。 (6年生 男子)



節分は、「立春」の前日にあたります。立春は暦の上で春が始まる季節のことで、節分は、翌日から新しい季節が始まる区切りの日となります。そのため、邪気や悪いものを落として、新しい年に幸運を呼び込むことを目的に、節分の行事が日本各地で行われてきたということです。その邪気や厄災などの悪いものを「鬼」として、それを追い払うために豆まきをしました。

子どもたちは、この節分集会の前に、自分の追い出したい鬼を考えました。今回子どもたちが考えた鬼とは、自分の心の中にある悪い部分、直したいところのことです。子どもたちには、その鬼（悪いところ）をどうしたら追い出せる（改めることができる）のかを考えて、そして努力をしてほしいと思います。子どもたちが、自分の中の悪い鬼を追い出し（悪いところを改め）て、子どもたち一人一人が、今まで以上に良くなることを期待します。



【節分の話（集会委員会）】



【追い出したい鬼の発表（各学年代表）】

【豆まき（5年生）】

日々の活動の様子などを、ホームページでお知らせしています。どうぞご覧ください。  
ホームページアドレス <https://kitakata.fcs.ed.jp/>第三小学校  
（「喜多方市ポータルサイト」でも検索可）